

令和7年8月20日

秋田県知事 鈴木 健 太 様

秋田県地方独立行政法人評価委員会  
委員長 倉 林 徹

令和6年度地方独立行政法人秋田県立病院機構の業務の実績  
に関する評価について（答申）

令和7年8月8日付け医－883で諮問のこのことについて、地方独立行政法人法施行条例（平成15年秋田県条例第76号）第3条第1項第2号の規定に基づく秋田県地方独立行政法人評価委員会の意見は次のとおりである。

<委員会意見>

「Ⅲ予算 収支計画及び資金計画」については、「C」が適当であるものと思料する。

資金面において運営費交付金への依存度が高まり、多大な県費の支出が伴う計画となっていることは看過すべきものではなく、運営費交付金を除いた医業収支が年々悪化していることを踏まえると、早期に病院機構が県立病院として果たすべき役割を明確化し、抜本的な経営改善に着手するべきである。健全な財政基盤の確立や中長期的に安定した法人運営に向け、現状に対する「C」評価の付与を早急な改善に向けた1つの契機としていただきたい。他の医療機関との役割分担や連携強化を推進するとともに、病院機構の有する優れた医療資源を活用し、本県の医療水準の維持・向上につながるよう、県と病院機構が一体となって取組を進めること。